

様式3（裏面）

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

令和3年2月13日福島県沖地震により、講堂の内壁の漆喰等が崩落した。第二体育館が地震被害で使用中止となり、講堂を体育館代替施設として使用していたが、被災度区分判定の結果を受け、第二体育館の仮使用を再開したことから、今回、講堂の本格復旧工事を行うものである。

来年度、第一・第二体育館の本格復旧工事を予定しており、工事期間中、体育館代替施設として講堂を利用することになるため、今後の学校運営に支障が生じないよう早急に発注し、講堂の復旧工事を年度内に完了する必要があることから、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号（緊急の必要により競争入札に付することができないとき。）の規定に基づき随意契約とするものである。

見積りの相手方を選定した理由は、発注種別の建築工事に有資格業者である相双管内の業者のうち、格付け等級Aランクの3者を選定したものである。

変更契約の内容

変更契約年月日	年 月 日
変更後の完成年月日	年 月 日
変更後の契約金額	
変更契約をする理由	
<input type="checkbox"/> 1 現場精査による数量増（減）	
<input type="checkbox"/> 2 （ ） 工事追加による増額	
<input type="checkbox"/> 3 その他（ ）	